

【 注射 】

２７９ 肝癌に対するグルカゴン・インスリン療法の算定について

《令和６年８月３０日》

○ 取扱い

肝癌に対するグルカゴン・インスリン療法の算定は、原則として認められない。

○ 取扱いを作成した根拠等

グルカゴン・インスリン療法は、グルカゴンとインスリンの併用療法（G I 療法）であり、肝細胞再生の促進効果が期待される治療法である。

したがって、肝癌に対しては、当該療法の医学的有用性は認められず、別に確立した治療薬や治療法がある。

以上のことから、肝癌に対するグルカゴン・インスリン療法の算定は、原則として認められないと判断した。